

1 1 地域支援事業

地域支援事業は、被保険者が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるように支援することを目的に実施している。

地域支援事業については、平成 26 年の介護保険法改正により、内容の見直しが行われ、介護予防事業が介護予防・日常生活支援総合事業に再編された。

介護予防・日常生活支援総合事業は、①介護予防訪問介護等に移行し、要支援者等に対して必要な支援を行う介護予防・生活支援サービス事業（介護保険法第 115 条の 45 第 1 項第 1 号）と、②第 1 号被保険者に対して体操教室等の介護予防を行う一般介護予防事業（介護保険法第 115 条の 45 第 1 項第 2 号）から構成され、文京区においては、平成 28 年 10 月 1 日から事業を開始した。

1 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 総合サービス事業（文京区における介護予防・生活支援サービス事業の名称）

総合サービス事業は、要支援者等の多様な生活支援ニーズに対応するため、①調理、洗濯、掃除等の日常生活に支障をきたしている場合に、自立した生活を送ることを目指す支援を行う「訪問型サービス」、②食事、入浴、その他必要な日常生活上の支援や機能訓練等を日帰りで提供し、心身機能の維持向上を図る「通所型サービス」、③利用者の個別性に応じた包括的なプログラムを短期間に集中して行うことにより、生活機能の維持又は向上を目指す「短期集中予防サービス」、④これらのサービス等が適切に提供できるようケアマネジメントを行う「介護予防ケアマネジメント」等により構成される。

① 訪問型・通所型サービス

要支援者等の心身の状況や置かれている環境等の状況に応じ、総合サービス事業における訪問型及び通所型サービスその他の適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう、必要な支援を行っている。

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
訪問型サービス	人数	483 人	3,828 人	4,728 人
	回数	2,544 回	20,161 回	24,977 回
	給付費	7,995,922 円	65,400,475 円	79,951,932 円
通所型サービス	人数	928 人	7,251 人	9,038 人
	回数	4,868 回	39,643 回	49,159 回
	給付費	23,483,411 円	204,598,603 円	233,213,369 円
介護予防ケアマネジメント費	人数	1,480 人	7,674 人	8,695 人
	回数	—	—	—
	給付費	8,154,150 円	39,718,067 円	44,457,318 円

合計	人数	2,891人	18,753人	22,461人
	回数	7,412回	59,804回	74,136回
	給付費	39,633,483円	309,717,145円	357,622,619円

※総合サービス事業は、平成29年10月1日より予防給付から完全に移行した。

※他保険者で実施した総合事業分も含む。

※介護予防ケアマネジメント費は、短期集中予防サービス（介護予防事業）に係る介護予防ケアマネジメント費を含む。

② 短期集中予防サービス（プログラム事業）

基本チェックリストにより生活機能等の低下が見られる方に対し、要介護状態になることを予防するために実施している。

ア 事業内容

事業名	内容
複合型プログラム事業 ・まるごと元気！筋力アップ体操教室 ・まるごと元気！マシン運動教室	理学療法士等の指導により、筋力トレーニング、バランストレーニング、有酸素運動、ストレッチなどを実施する。併せて管理栄養士及び歯科衛生士の指導により、低栄養予防及び口腔機能維持向上を目的とした講義等を行い、生活機能の向上を目指す。
運動器の機能向上プログラム事業 ・筋力向上トレーニング事業 ・筋力向上マシントレーニング事業	理学療法士や作業療法士等の指導により、筋力トレーニング、バランストレーニング、ストレッチなどを行い、生活機能の向上を目指す。
口腔機能向上プログラム事業	歯科医師や歯科衛生士の指導により、口腔内の健康を保つための指導や、食べ物をかむ、飲み込むなどの機能を向上させるトレーニングを行う。
栄養改善複合型プログラム事業	理学療法士や作業療法士等の指導により、ストレッチ運動や足腰の筋力アップを高める運動を行うとともに、栄養士により、低栄養状態を改善することを目的とした講義などを行う。
認知症予防複合型プログラム事業	理学療法士等の指導により、ゴムの弾性を利用したマシンによる筋力向上を目的とした運動と、認知症予防、口腔機能向上及び低栄養状態の予防に関する講義を行う。
訪問型プログラム事業	介護予防ケアマネジメントを実施し事業の必要があるとされた場合に、理学療法士、柔道整復師等が訪問して、自宅における運動指導と生活環境調整を行う。
プログラム体験事業	運動器の機能向上及び栄養改善複合型のプログラムにおいて、1日体験教室を行う。

イ 事業実績

事業名	参加者数				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
まるごと元気！筋力アップ体操教室	—	—	—	—	220人
まるごと元気！マシン運動教室	—	—	—	—	87人

筋力向上トレーニング事業	223人	234人	249人	213人	—
筋力向上マシントレーニング事業	81人	85人	85人	82人	—
口腔機能向上プログラム事業	62人	53人	42人	31人	—
栄養改善複合型プログラム事業	32人	26人	37人	31人	—
認知症予防複合型プログラム事業	—	—	27人	26人	一般介護予防事業へ移行
訪問型プログラム事業	1人	0人	0人	0人	—
計	399人	398人	440人	383人	307人
プログラム体験事業	124人	25人	67人	68人	—

(2) 一般介護予防事業

① 介護予防把握事業

平成24年度から平成27年度まで、介護認定を受けていない65歳以上の高齢者を対象に「健康質問調査票（基本チェックリスト）」を送付し、調査票から高齢者の生活機能を評価して、「プログラム事業（二次予防事業）対象者」を決定した。

平成27年度の、国の介護予防・日常生活支援総合事業のガイドラインにおいて、健康質問調査票は必ずしも全件送付する位置づけではなくなったが、本区の85歳以上の要介護認定率の実績を踏まえ、平成28年度以降も75歳以上84歳以下の高齢者に対し健康質問調査票の送付による調査を継続し、介護予防の取組を促している。なお、調査票送付対象年齢以外の高齢者でも体力等が心配な場合は、高齢者あんしん相談センターで基本チェックリストを受けることが可能である。

基本チェックリストを受けた方には、その結果に応じて高齢者あんしん相談センターが介護予防ケアマネジメントを行い、適切な事業等に勧奨して、要介護状態になることを未然に防ぐための事業展開を図っている。

健康質問調査票（基本チェックリスト）送付実績

	調査票 発送者数	調査票 回答者数	調査票 有効回答者数	プログラム事業 対象者数	プログラム事業 参加者実人数
平成26年度	8,880人	3,594人	3,543人	711人	399人
平成27年度	34,137人	22,542人	22,367人	5,151人	398人
平成28年度	3,124人	1,176人	1,160人	403人	440人
平成29年度	2,504人	743人	740人	274人	383人
平成30年度	11,271人	7,973人	7,961人	2,031人	307人

※対象者（介護認定を受けていない方で、当該年4月1日現在の年齢に基づき決定）

平成26年度：65歳以上の方のうち、前年度までの調査に回答していない方

平成27年度：65歳以上の方

平成28・29年度：75歳以上84歳以下の方のうち、前年度までの調査に回答していない方

平成30年度：75歳以上84歳以下の方

② 介護予防普及啓発事業

高齢者が閉じこもりや要介護状態になることを予防するため、地域の身近な施設で各種教室を実施している。また、介護予防に関する知識とその重要性を理解してもらうため、講演会等を実施している。

ア 介護予防教室等

事業名	参加者数				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
文の京介護予防体操教室	31人	20人	30人	59人	39人
文の京介護予防体操地域会場	616人	894人	944人	1,070人	974人
文の京介護予防体操 (東京大学ふみのみやこ倶楽部)	—	—	—	—	11人
文の京介護予防体操 (跡見ギャラリー)	40人	39人	—	—	—
ひざ痛予防教室	167人	81人	119人	106人	103人
腰痛予防教室	136人	92人	112人	111人	97人
転ばナイス教室	59人	59人	60人	60人	60人
転倒骨折予防教室 口腔機能向上教室	182人	179人	181人	142人	172人
尿失禁予防教室	118人	126人	95人	104人	71人
口腔機能向上教室 (保健サービスセンター)	83人	86人	49人	74人	81人
すこやか体操教室 (福祉センター)	130人	指定管理者 事業へ移行	—	—	—
いきいき体操教室 (福祉センター湯島分館)	52人	52人	指定管理者 事業へ移行	—	—
脳の健康教室	279人	216人	212人	203人	217人
健康マージャン教室	16人	38人	52人	65人	68人
脳力アップ教室	73人	83人	40人	40人	40人
健康音楽教室	—	—	122人	126人	146人
若返りパワーアップ教室	60人	60人	60人	60人	61人
パワーアップマシン教室	60人	62人	プログラム事業として 実施		59人
いきいき若岐坂元気力アップ教室	20人	21人	20人	20人	40人
計	2,122人	2,108人	2,096人	2,240人	2,239人

イ 介護予防講演会及び講座

	回次	テーマ	演題	参加者数	計
平成 26 年度	1	介護予防全般	健康寿命の延伸と身体活動	72人	369人
	2	認知症予防	認知症の理解・予防と対策	133人	

平成 26 年度	3	転倒骨折予防	足から健康になろう	164人	
平成 27 年度	1	口腔機能向上	口の病気（口腔疾患）は万病の元	121人	329人
	2	サルコペニア・フレイル	今日からはじめる介護予防	99人	
	3	認知症予防	こころの健康づくりを始めよう	109人	
平成 28 年度	1	ロコモ予防	骨と関節をきたえよう	160人	439人
	2	低栄養予防・生活習慣改善	健康長寿の秘訣	99人	
	3	認知症予防	これからの認知症予防	180人	
平成 29 年度	1	転倒骨折予防	足をケアして健康長寿を目指そう	179人	398人
	2	口腔機能向上	オーラルフレイル予防	80人	
	3	認知症予防	認知症と生活習慣	139人	
平成 30 年度	1	難聴対策	聞こえの悪さを放置してはいけません	171人	447人
	2	ロコモ予防	ロコモ対策 美しく立つ	104人	
	3	認知症予防	認知症にならないための八か条	172人	

ウ その他の事業

事業名	参加者数				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
介護予防展	1,444人	1,330人	1,012人	1,163人	1,334人
介護予防出前講座	249人	123人	99人	83人	158人

③ 地域介護予防活動支援事業

ア 介護予防ボランティア指導者等養成事業

身近な地域において介護予防を推進するため、体操等の指導及び普及啓発を行う区民ボランティアを養成するとともに、高齢者等の社会参加の場の推進を図っている。

介護予防推進リーダー育成のための養成講座及びスキルアップ研修会等参加者数

事業名	参加者数				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
脳健康教室サポーター養成	16人	9人	—	10人	13人
文の京介護予防体操推進リーダー養成	62人	54人	163人	153人	192人
転倒骨折予防ボランティア指導員養成	18人	22人	5人	9人	6人
計	96人	85人	168人	172人	211人

イ 地域介護予防活動支援事業（通いの場）

介護予防のための体操等とともに、住民同士の助け合い・支え合う活動を推進するため、実施する団体に補助金を交付している。（社会福祉協議会事業）

	平成29年度	平成30年度
かよい～の数	16か所	26か所
開催回数	683回	1,298回
参加者数	7,765人	16,072人

2 包括的支援事業

（1）高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）の設置及び運営

高齢者あんしん相談センターは、高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活が続けられるよう、心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上等、生活の安定のために必要な相談・支援を包括的かつ継続的に行う中核機関として、地域住民一人ひとりに対する個別的なサービスの調整や、地域ネットワークの構築・再生、また、地域住民の様々なニーズに応える高齢者福祉の拠点となることを目的としている。

① 高齢者あんしん相談センターの設置

（平成31年4月1日現在）

日常生活圏域	名称	所在地	運営法人※
富坂地域	高齢者あんしん相談センター富坂	白山5-16-3	社会福祉法人福音会
	高齢者あんしん相談センター富坂分室	小石川2-18-18	
大塚地域	高齢者あんしん相談センター大塚	大塚4-50-1	社会福祉法人洛和福祉会
	高齢者あんしん相談センター大塚分室	音羽1-15-12	
本富土地域	高齢者あんしん相談センター本富士	湯島4-9-8	医療法人社団龍岡会
	高齢者あんしん相談センター本富士分室	西片2-19-15	
駒込地域	高齢者あんしん相談センター駒込	千駄木5-19-2	社会福祉法人桜栄会
	高齢者あんしん相談センター駒込分室	本駒込2-28-10	

※高齢者あんしん相談センターの設置運営は、上記運営法人に委託している。

② 高齢者あんしん相談センターの運営

センター	富坂及び分室	大塚及び分室	本富士及び分室	駒込及び分室	
高齢者人口	13,428人	9,559人	9,498人	10,413人	
職員数	高齢者あんしん相談センター 専任職員	11.4人	10.4人	9.1人	11.3人
		社会福祉士4.4人 保健師等2.8人 主任ケアマネ3.2人 その他1人	社会福祉士3.6人 保健師等2.8人 主任ケアマネ4.0人	社会福祉士4.4人 保健師等2.7人 主任ケアマネ2人	社会福祉士4.9人 保健師等2.4人 主任ケアマネ4.0人
	介護予防支援 事業所等と 兼務する職員	1.7人	1.9人	1.2人	0人
		社会福祉士0.5人 保健師等0.7人 ケアマネ0.5人	社会福祉士0.8人 保健師等1.1人	社会福祉士0.5人 保健師等0.7人	
	認知症C	看護師0.5人	看護師0.5人	看護師0.5人	看護師0.5人
	認知症初期集中 支援チーム	社会福祉士0.1人 主任ケアマネ0.1人	社会福祉士0.1人 看護師0.1人	社会福祉士0.1人 看護師0.1人	社会福祉士0.1人 看護師0.1人
	計	13.8人	13人	11人	12人

※平成31年4月1日現在（職員数は常勤換算）「認知症C」は、認知症支援コーディネーター
 ※高齢者人口は平成30年9月1日現在

窓口開設時間

	窓口開設時間
4センター (分室を除く。)	月曜～金曜：午前9時～午後7時 土・日・休日：午前9時～午後5時30分（年末年始を含む。）
分室	月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（日・祝日・年末年始は休み）

③ 主な業務内容

高齢者あんしん相談センターは、保健師（又は経験のある看護師）、社会福祉士、主任ケアマネジャーの専門資格を持った職員が、それぞれの専門知識を活かして連携チームをつくり、次の業務を行う。

ア 高齢者の総合相談支援、権利擁護

高齢者や介護する家族のための総合相談・支援、高齢者虐待の防止・早期発見などの権利擁護に関する相談・支援、認知症高齢者等を地域で見守り、声かけ等を行うネットワークの推進等を社会福祉士が中心となって行う。

イ 包括的・継続的ケアマネジメント支援

高齢者が介護保険のサービスを始めとする様々な介護サービスを適切に利用できるよう、地域のケアマネジャーからの日常相談に応ずるとともに、最新情報の提供や地域ケア会議等も活用し、ケアマネジャーに対する後方支援を主任ケアマネジャーが中心となって継続的に行う。

ウ 介護予防ケアマネジメント

総合サービス事業の対象者に対して、要介護状態等となることの予防又は要支援状態等の軽減若しくは悪化の防止と地域における自立した日常生活の支援のために、保健師（経験のある看護師）が中心となり介護予防ケアマネジメントを実施する。なお、プログラム事業対象者に対しては、プログラム事業への参加を勧奨し、参加を同意された方には、一人ひとりに合った効果的なサービスの利用が実現するよう総合調整を行う。

エ その他

認知症高齢者の介護をする家族等に対して介護方法や各種サービスの情報提供等を行う「認知症介護教室」等の開催や熱中症対策事業、一体的に医療と介護サービスを受けられるよう医療と介護の連携を行う「医療連携相談業務」、介護保険の申請受付、区の高齢者福祉サービスの申請取次ぎ等を行う。

④ 平成 30 年度の主な実績

ア 総合相談業務

平成30年度に高齢者あんしん相談センターは、区内の高齢者等 10,983 人に対し延べ 37,874 件の相談・支援を行った。引き続き総相談件数は増加傾向にあり、一人当たりの相談回数は、平均で約 3.5 回であった。

i 相談実人数

(単位：人)

年度	富坂	分室	大塚	分室	本富士	分室	駒込	分室	計
平成 26 年度	2,006	1,056	1,757	679	1,620	994	1,563	1,139	10,814
平成 27 年度	1,973	1,164	1,432	719	1,489	915	2,155	1,233	11,080
平成 28 年度	2,002	1,256	1,499	934	1,411	951	1,642	1,482	11,177
平成 29 年度	1,929	1,291	1,340	1,040	1,286	871	1,488	1,127	10,372
平成 30 年度	2,075	1,290	1,534	1,034	1,449	1,031	1,488	1,082	10,983

ii 総相談件数

(単位：件)

年度	富坂	分室	大塚	分室	本富士	分室	駒込	分室	計
平成 26 年度	5,761	3,098	4,242	2,077	4,748	2,224	4,128	3,262	29,540
平成 27 年度	5,547	3,770	4,262	2,147	5,081	3,589	5,211	3,404	33,011
平成 28 年度	5,850	3,901	4,961	2,438	4,838	3,657	4,899	4,031	34,593
平成 29 年度	5,469	3,231	4,790	3,766	5,107	4,140	5,607	3,205	35,315
平成 30 年度	6,100	2,794	5,840	4,902	5,032	4,678	5,258	3,270	37,874

iii 相談方法別相談件数（平成30年度の内訳）

（単位：件）

相談方法	富坂		大塚		本富士		駒込		計	
	件数	構成	件数	構成	件数	構成	件数	構成	件数	構成
電話	3,478	39.1%	4,829	45.0%	5,055	52.0%	2,987	35.0%	16,349	43.2%
訪問	3,179	35.7%	2,854	26.6%	2,737	28.2%	2,808	33.0%	11,578	30.6%
来所	1,641	18.5%	2,399	22.3%	1,038	10.7%	2,540	29.8%	7,618	20.1%
その他	596	6.7%	660	6.1%	880	9.1%	193	2.2%	2,329	6.1%
計	8,894	100.0%	10,742	100.0%	9,710	100.0%	8,528	100.0%	37,874	100.0%

※分室を含む。

iv 相談者内訳（センター計）

（単位：件）

相談者	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
本人	15,230	17,194	17,375	17,112	17,821
親族	6,531	6,753	7,409	8,042	8,634
ケアマネジャー	2,894	3,181	3,377	3,537	3,532
サービス事業者	1,278	1,742	1,935	1,905	2,346
医療機関	966	1,118	1,243	1,429	1,799
行政（区、社協等）	878	966	1,019	1,184	1,302
知人・友人・近隣・管理人等	729	838	949	921	582
民生委員・話し合い員等	431	491	680	518	565
不明（匿名等）	603	728	606	667	405
計	29,540	33,011	34,593	35,315	36,986

v 相談内容

（単位：件）

相談内容		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
総合相談	介護保険（予防給付）	10,220	12,408	13,117	12,491	13,201
	介護保険（介護給付）	7,180	8,003	8,491	9,356	9,682
	認知症	1,835	2,620	2,719	3,078	3,216
	医療・保健	2,470	2,606	2,968	3,175	3,854
	住宅改修・福祉用具	1,297	1,483	1,438	1,713	1,911
	区のサービス	1,023	1,135	1,123	1,245	1,204
	精神疾患	553	641	577	661	953
	家庭問題	284	378	334	484	495
	民間サービス	535	497	444	529	555
	施設（介護保険）	386	336	410	433	501
	経済問題	375	277	384	278	449
	住宅問題	304	290	334	414	478
	施設（介護保険外）	224	239	264	316	331

	身体障害関係	66	110	112	58	58
	社会福祉協議会	65	91	68	74	93
	施設(ケアハウス・軽費)	9	10	18	17	6
	状況確認	8,244	10,731	11,196	11,224	12,633
権利擁護	虐待のおそれ・疑い	293	360	384	512	299
	成年後見	281	335	233	398	232
	虐待	125	67	127	178	79
	消費者被害	25	48	41	59	22
ケアマネジメント支援	ケアマネ個別相談	125	97	108	83	79
	サービス担当者会議	25	61	65	36	55
介護予防ケアマネジメント	短期集中予防サービス	1,604	1,765	1,204	3,407	4,135
	事業参加勧奨	1,832	1,500	1,994	1,048	1,032
	一次予防事業	47	43	21	26	31
	予防給付	—	—	—	35	127
その他	217	234	190	230	150	
計		39,644	46,365	48,364	51,558	55,861

※相談内容が複数の項目に該当する場合は、複数の項目を該当させているため合計とは一致しない。

※平成28年10月より、二次予防事業は総合サービス事業の短期集中予防サービスとなっている。

vi 相談対応

(単位：件)

相談対応	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
説明・助言・情報提供	19,193	20,275	21,592	22,685	24,638
状況報告・状況確認	8,623	10,093	10,943	12,061	15,426
本人・関係者との調整	5,862	7,213	7,419	7,812	7,676
申請取次・受付・調査	4,566	4,901	5,144	4,572	4,819
困難ケース対応	81	108	98	151	165
緊急時対応	22	30	54	61	72
カンファレンス開催	39	36	71	45	49
カンファレンス出席	—	—	—	42	82
苦情対応	14	17	21	28	34
その他(傾聴等)	230	441	201	155	138
計	38,630	43,114	45,543	47,612	53,099

※相談対応が複数の項目に該当する場合は、複数の項目を該当させているため合計とは一致しない。

※カンファレンス出席は、平成29年度から項目に設定。

vii 困難ケース対応 (単位：件)

センター	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
富坂	15	16	17	21	21
大塚	20	16	21	31	71
本富士	37	32	23	61	27
駒込	8	44	37	38	40
計	80	108	98	151	159

(単位：件)

対応内容	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
認知症等	18	42	47	37	48
受診支援	33	37	24	54	56
室内清掃	5	3	6	12	12
サービス拒否	5	3	6	20	7
後見支援	6	17	4	9	12
食事支援	4	2	4	8	14
入所支援	3	3	4	4	8
受診説得	2	0	2	2	8
身体清拭	5	1	1	5	4
計	81	108	98	151	169

viii 緊急対応 (単位：件)

センター	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
富坂	4	4	10	13	12
大塚	6	6	20	13	25
本富士	5	10	13	12	7
駒込	7	10	28	21	25
計	22	30	71	59	69

(単位：件)

対応内容	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
安否確認	11	15	32	20	24
虐待対応	1	4	13	18	7
救急搬送	5	7	20	17	31
徘徊対応	3	3	5	2	5
緊急呼出	2	1	1	2	2
計	22	30	71	59	69

ix 実態把握調査

高齢者あんしん相談センターは、地域の高齢者の心身の状況や家庭環境等の実態の把握に努めている。高齢者が相談に来所した際、訪問や電話等、様々な手段により実態把握を行っている。

実態把握調査実施状況

(単位：件)

センター	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
富坂	1,049	976	1,122	1,022	1,016
富坂分室	618	748	887	684	668
大塚	1,360	980	905	826	808
大塚分室	681	610	653	812	790
本富士	717	827	885	818	643
本富士分室	400	538	495	350	395
駒込	919	1,376	1,063	1,076	999
駒込分室	917	818	862	573	566
計	6,661	6,873	6,872	6,161	5,885

イ 高齢者虐待の防止・権利擁護に関する取組

i 成年後見制度推進機関ケース会議への参加

(単位：人)

	センター	実施年月日	出席先	テーマ/内容	参加者
1	全センター	H30.4.26	成年後見制度推進機関 ケース会議	ケース検討会	21
2		H30.7.19			23
3		H31.2.21			18
計					62

ウ ケアマネジメント支援・医療連携の取り組み

i ケアマネジメント従事者研修の開催

高齢者あんしん相談センターが中心となり、ケアマネジャーのスキルアップを目的としている。

(単位：人)

	実施年月日	テーマ	内容	参加者	計
平成 26 年度	1 H26.10.22	認知症を抱える 本人・家族を支える	第1部 講演及び質疑応答 内容 講演及び質疑応答 「認知症を抱える本人・家族を支える」 ～かかりつけ医が伝えてほしいこと～ 第2部 グループディスカッション	44	44
平成 27 年度	1 H27.10.19	生活者（本人）の強み を生かし、その人らしい 生活の支援をしていく ために	～リ・アセスメントシートの使い方を 学び、ケアプランに活かす～ 第1部 講演 第2部 グループワーク	74	148
	2 H27.11.10	平成27年度医療連携交 流会 ～顔の見える関係づく り～	成功事例から連携のきっかけに 第1部 講演 第2部 事例報告 ケアマネジャーの視点から 調剤薬局の視点から 第3部 グループディスカッション	74	
平成 28 年度	1 H29.1.25	医療と介護の連携 在宅での糖尿病管理	～自己管理の難しい方への支援～ 第1部 講演 第2部 グループワーク	59	59
平成 29 年度	1 H29.10.4	「ケアマネジャーの質 問力」 ～その人らしいプラン 作成のためにアッセ スメント力を高めよう！～	第1部 講演 第2部 グループワーク	74	74
平成 30 年度	1 H30.11.14	「ケアマネジャーに必 要なアセスメントの視 点」 ～その人らしいプラン 作成のためにアッセ スメント力を高めよう！～	服部メディカル研究所 代表取締役 所長 服部 万里子 氏	102	102

ii 各高齢者あんしん相談センターの取り組み

(単位：人)

	センター	実施年月日	名称	内容	参加者
1	富坂	H30.5.15	富坂ケアマネ ジメント勉強会	「認知症で介護サービスの利用に否定的な男性と 主介護者の長女への対応について」	20
2		H30.8.21		「病識のない糖尿病の利用者への対応」	18
3		H30.9.18		ケアマネ法律勉強会「契約関係の知ってたつもり ～押さえておきたいポイント～」	16
4		H30.11.20		テーマ「疾患か甘えか ～身体的には自立していると思えるが、精神疾患 を持っている方への訪問介護の利用について～」	25
5		H31.1.15		「本人は困っていないと言うけれど、ケアマネとして は何かできる事があるのではないかと考えさせられる 事例」	17
6		H31.3.19		ケアマネ法律勉強会「ハラスメントって何ですか？ その本質と事例とポイント」	15
7	大塚	H30.5.24	ケアプランを 一緒につくろう 会	居宅介護支援事業所のケアマネジャーへのケアマネ ジメントの質の向上を目的とした研修 「ケースを振りかえり、自分の支援を見つめなお す」	25
8		H30.12.21		居宅介護支援事業所のケアマネジャーへのケアマネ ジメントの質の向上を目的とした研修	19
9		H31.1.24		「個別事例検討会」	17
10		H30.6.22	主任ケアマネ 研修会	大塚地区のケアマネジメント力向上に向けた 「地域包括支援センターと地域の主任ケアマネの 連絡会」	10
11	本富士	H30.5.25	本富士地区ケ アマネ交流会	事例検討会	32
12		H30.9.20		事例検討会	36
13		H31.1.25		☆事例検討 タイトル:「家族間の不和、本人の性格で必要なケ アの導入ができていない」	34
14		H30.8.24		主任ケアマネ 交流会	1. 本富士地区ケアマネ交流会(事例検討会)とす きっと会の今年度の運営協力の依頼 2.主任ケアマネジャー向け研修「多様化する高 齢者の住まいについて」 講師 (株)ベネッセシニアサポート 中野 裕隆 氏
15		H30.4.8	ケアマネ すきっと会	地域のケアマネジャーが気軽に情報交換や相談 できる場	6
16		H30.5.10		通所リハビリと訪問リハビリの併用について	10

17	本富士	H30.6.12	ケアマネ すきっと会	今回の報酬改定で医療と介護の連携がかなり盛り込まれていることの情報共有 * 医療費の減額対象とならないか、ケースの相談 「健康保険限度額適用認定証であれば、区健康保険窓口へ申請すること 介護保険でもショートステイなどで負担限度額を減額したい時なども区への申請が必要」 * 軽度者の福祉用具利用申請について	9
18		H30.7.10		◎新分室の案内 ◎自己紹介 包括職員でケアマネを持つ職員(佐藤 Ns、近江 Ns、黒田 Sw)も紹介 ◎利用者の動向	6
19		H30.10.12		①本人、家族が望まない延命治療を要求する医師への対応。 ②介護度が重く、帯での訪問介護のサービスが入っていたが、ヘルパーが急に行けない状況になり困った。 ③利用者からヘルパーへの苦情があり、替えてもらった。	6
20		H31.1.15		自立支援・重度化予防のための医学的視点等	2
計					339

iii 自主グループ活動等への参加

(単位：人)

	センター	実施年月日	出席先	テーマ/内容	参加者
1	富坂	H30.6.20	文京事業者研究会	「現場で使える介護技術」	20
2	全センター	H30.5.10	ネットワークの会	『独居高齢者の在宅生活を継続させるためには』—新しい福祉機器の活用を試みて—	30
3		H30.9.8		「ストレス対策～ストレスと上手につきあうために～」 講師：介護労働安定センター雇用管理コンサルタント 小倉千尋氏	40
4		H30.7.13		100回記念の会 【1部】「落語会」 林家 たけ平 師匠 【2部】交流懇親会(グループに分かれて)	48

5	富坂 大塚 駒込	H30.9.19	東京健生病院 地域連携交流会	1.「在宅での看取り」 鐘ヶ江あずさ(大泉訪問看護ステーション・看護師) 2.「意外と知らない亡くなった後のこと」 米山友介(ハートフルセレモニー株式会社・代表)	20
6	大塚	H30.7.6	文京区看護師交流会	「看護職の伝える力を高める」 ～明るく、楽しく、たくましく、伝える力が育む 自分も地域ケアも～	70
7	富坂 本富士 駒込	H30.10.17	文京事業者研究会	平成30年介護報酬改定及び文京区総合サービス事業に関する質問	40
8	駒込	H31.2.20	文京事業者研究会 世話人会	「知っているようで知らない 薬剤師による居宅療養管理指導」	20
9	富坂 駒込	H30.7.13	ネットワークの会	事例検討「認知症で摂取量が少なく、体重減少する人・家族への有効な関わり方」/ミニ講座「認知症がある方の摂食障害について」	38
10	全 センター	H30.11.9		平成30年度介護報酬改定に関する質疑応答 居宅支援に関すること	40
11	富坂	H31.3.8		事例検討会「ご本人家族が支援を受け入れない末期がん患者」	40
計					406

※ネットワークの会及び文京事業者研究会は、区内ケアマネジャーの自主サークルである。

iv 地域包括ケア推進委員会医療・介護連携専門部会への出席

(単位：人)

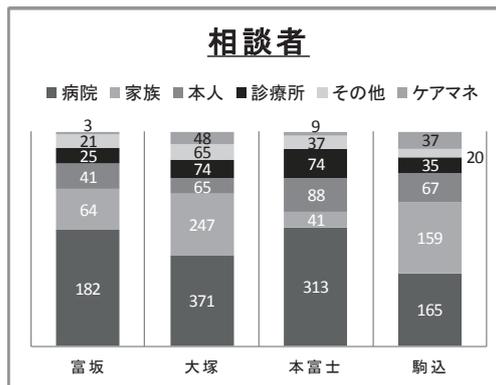
センター	年月日	会議名	内容	出席者
本富士 駒込	H30.8.29	地域包括ケア推進委員会 医療・介護連携専門部会	①「文京かかりつけマップ」について ②医療機関情報検索システムについて ③かかりつけ医・在宅療養相談窓口事業の実績について	25
	H31.3.27	地域包括ケア推進委員会 医療・介護連携専門部会	(1)「文京かかりつけマップ」及び「医療機関情報検索システム」について (2)平成30年度文京区地域医療連携推進協議会在宅医療検討部会兼文京区地域包括ケア推進委員会医療介護連携専門部会の取組みについて(案) (3) その他	27

v 医療連携相談の状況

相談者

	富坂	大塚	本富士	駒込	計
病院	182	371	313	165	1,031
家族	64	247	41	159	511
本人	41	65	88	67	261
診療所	25	74	74	35	208
その他	21	65	37	20	143
ケアマネ	3	48	9	37	97
計	336	870	562	483	2,251

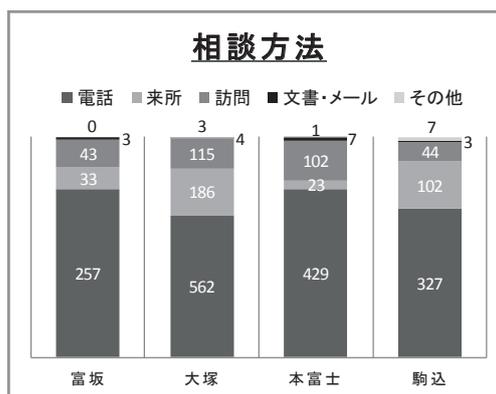
※病院・診療所からの相談が約55%、続いて家族・本人からの相談が約34%である。



相談方法

	富坂	大塚	本富士	駒込	計
電話	257	562	429	327	1,575
来所	33	186	23	102	344
訪問	43	115	102	44	304
文書・メール	3	4	7	3	17
その他	0	3	1	7	11
計	336	870	562	483	2,251

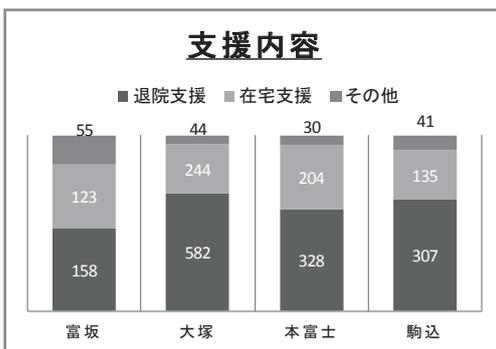
※電話による相談が約70%、続いて来所・訪問による相談が約29%である。



支援内容

	富坂	大塚	本富士	駒込	計
退院支援	158	582	328	307	1,375
在宅支援	123	244	204	135	706
その他	55	44	30	41	170
計	336	870	562	483	2,251

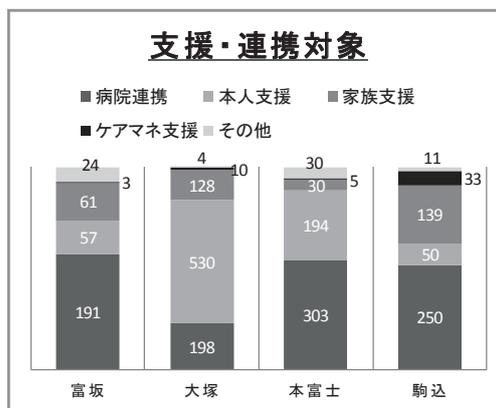
※退院支援が約61%、続いて在宅支援が約31%である。



支援・連携対象

	富坂	大塚	本富士	駒込	計
病院連携	191	198	303	250	942
本人支援	57	530	194	50	831
家族支援	61	128	30	139	358
ケアマネ支援	3	10	5	33	51
その他	24	4	30	11	69
計	336	870	562	483	2,251

※病院連携が約42%、続いて本人支援が約37%である。



エ 介護予防

i 介護予防ケアマネジメントの状況（短期集中予防サービス）（分室を含む）（単位：件）

	平成 26 年度					平成 27 年度				
	富坂	大塚	本富士	駒込	計	富坂	大塚	本富士	駒込	計
事業対象者数	231	162	159	159	711	1,606	1,207	1,083	1,255	5,151
事業参加勸奨数	246	581	414	526	1,767	261	184	424	572	1,441
アセスメント数	103	69	94	117	383	96	85	105	171	457
ケアプラン作成数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
アセスメント実施比	44.6%	42.6%	59.1%	73.6%	53.9%	6.0%	7.0%	9.7%	13.6%	8.9%
	平成 28 年度					平成 29 年度				
	富坂	大塚	本富士	駒込	計	富坂	大塚	本富士	駒込	計
事業対象者数	113	92	93	105	403	92	58	62	62	274
事業参加勸奨数	120	343	223	494	1,180	143	215	299	360	1,017
アセスメント数	3	15	4	3	25	—	—	—	—	—
ケアプラン作成数	47	52	44	100	243	76	75	67	155	373
アセスメント実施比	41.6%	56.5%	47.3%	95.2%	60.3%	82.6%	129.3%	108.1%	250.0%	136.1%
	平成 30 年度					※平成 27 年度及び 30 年度は、全件調査（3 年に 1 回）のため対象者の把握件数が多い。平成 26、28、29 年度は、前年未回答者や新たに 65 歳になった方を対象に把握を行った。 ※アセスメントは平成 28 年 9 月以前のケアマネジメント。平成 28 年 10 月より、総合サービス事業におけるケアプランを作成している。				
	富坂	大塚	本富士	駒込	計					
事業対象者数	659	461	416	495	2,031					
事業参加勸奨数	306	224	196	312	1,038					
ケアプラン作成数	59	71	60	116	306					
ケアプラン作成比	9.0%	15.4%	14.4%	23.4%	15.1%					

ii 予防給付及び総合事業ケアマネジメントの実施状況（短期集中予防サービスを除く）

要支援 1・2 認定者及び事業対象者に対するケアプラン（単位：件）

	平成 26 年度					平成 27 年度						
	富坂	大塚	本富士	駒込	合計	富坂	大塚	本富士	駒込	合計		
相談件数	3,593	2,626	2,149	1,852	10,220	3,975	2,930	3,172	2,331	12,408		
プラン作成数	包括	新規	124	79	104	98	405	122	92	93	111	418
		継続	3,262	2,108	2,109	2,321	9,800	3,272	2,329	2,395	2,592	10,588
	委託	新規	4	5	15	4	28	2	4	19	2	27
		継続	49	79	230	31	389	27	112	365	86	590

新規計	128	84	119	1021	433	124	96	112	113	445	
継続計	3,311	2,187	2,339	2,352	10,189	3,299	2,441	2,760	2,678	11,178	
プラン数計	3,439	2,271	2,458	2,454	10,622	3,423	2,537	2,872	2,791	11,623	
構成比	32.4%	21.4%	23.1%	23.1%	100%	29.5%	21.8%	24.7%	24.0%	100%	
委託先事業所数 (3月実績)	53 (4)	79 (9)	169 (14)	35 (6)	336 (33)	28 (2)	116 (9)	191 (16)	86 (8)	421 (35)	
		平成28年度									
		富坂	大塚	本富士	駒込	合計					
相談件数		4,344	3,261	3,093	2,419	13,117					
プラン作成数	包括	新規	157	78	158	245	638				
		継続	3,601	2,500	2,633	2,964	11,698				
	委託	新規	1	3	18	5	27				
		継続	30	89	450	88	657				
新規計		158	81	176	250	665					
継続計		3,631	2,589	3,083	3,052	12,355					
プラン数計		3,789	2,670	3,259	3,302	13,020					
構成比		29.1%	20.5%	25.0%	25.4%	100%					
委託先事業所数 (3月実績)		26 (2)	73 (4)	192 (13)	75 (6)	366 (25)					

		平成29年度					平成30年度					
		富坂	大塚	本富士	駒込	合計	富坂	大塚	本富士	駒込	合計	
相談件数		3,422	3,148	3,445	2,520	12,535	3,647	3,043	3,817	2,821	13,328	
総合事業	包括	新規	86	53	62	46	247	92	71	51	80	294
		継続	2,038	1,243	1,515	1,396	6,192	2,263	1,453	1,636	1,547	6,899
	委託	新規	0	6	9	3	18	0	5	4	1	10
		継続	12	39	183	30	264	0	82	200	57	339
予防給付	包括	新規	73	38	48	49	208	69	36	48	43	196
		継続	2,154	1,325	1,367	1,553	6,399	2,256	1,359	1,422	1,457	6,494
	委託	新規	0	4	5	2	11	1	8	9	3	21
		継続	11	50	299	91	451	14	92	295	127	528
新規計		159	101	124	100	484	162	120	112	127	521	
継続計		4,215	2,657	3,364	3,070	13,306	4,533	2,986	3,553	3,188	14,260	
プラン数計		4,374	2,758	3,488	3,170	13,790	4,695	3,106	3,665	3,315	14,781	
構成比		31.7%	20.0%	25.3%	23.0%	100%	31.8%	21.0%	24.8%	22.4%	100%	
委託先事業所数 (3月実績)		23 (1)	69 (6)	173 (15)	95 (8)	360 (30)	15 (1)	92 (8)	203 (18)	114 (10)	424 (37)	

※プラン作成数は、各センターの例月の請求データにより実施月で集計した。

※ケアプランは、ケアプランに位置付けられた期間中、毎月作成する必要がある。そのため、最初に作成したプランを新規プラン、翌月以降のプランを継続プランとして計上している。

※総合事業開始により、訪問型サービス及び通所型サービスのみのプランは介護予防ケアマネジメント、それ以外は従来どおり予防給付の介護予防支援となる。
 ※要支援者等のケアプランは、区に登録した居宅介護支援事業所に作成を委託することができる。

オ 地域におけるネットワーク作り（ハートフルネットワーク）

i ハートフルネットワークの拡充

高齢者あんしん相談センターが中心となり、地域において高齢者を見守り、支援するためのネットワークである。平成30年度末の協力機関数は465件、協力員数は655人となった。

文京区ハートフルネットワーク協力機関

団体協力機関	町会、民生委員・児童委員、話し合い員、高齢者クラブ、介護相談協力薬局・薬店
民間協力機関	新聞販売店、配食サービス事業者、生活協同組合、東京電力、東京ガス、郵便事業、郵便局、文京浴場組合、牛乳販売店、商店街、東京都茶協同組合文京支部、東京都電機商業組合文京支部、東京和生菓子商工業協同組合、NPO法人、マッサージ店、金融機関など
公共協力機関	医師会、歯科医師会、警察署、消防署、水道局、社会福祉協議会、シルバー人材センターなど
区関係課	高齢者あんしん相談センター、地域活動センター、高齢福祉課、障害福祉課、生活福祉課、介護保険課、福祉センター、保健所、保健サービスセンター、消費生活センター、清掃事務所など

ii 安心ネット連絡会の開催

ハートフルネットワークが地域で効果的に機能するよう、協力機関の代表等を集めて、高齢者あんしん相談センターの主催により、民生委員・児童委員、話し合い員、町会連合会、高齢者クラブ、介護相談協力薬局・薬店、警察署、消防署、高齢者あんしん相談センター、社会福祉協議会及び区（高齢福祉課、地域活動センター）で構成される安心ネット連絡会を開催している。

6月の民生・児童委員との会合を含め、高齢者あんしん相談センターごとに、年に3回開催している。

平成30年度 安心ネット連絡会開催状況

(単位：人)

センター	年月日	検討内容	出席者
富坂	H30.6.29	(1) 高齢者あんしん相談センター富坂の活動報告 (2) 「民生委員の方はストレスとどのようにつきあうか？」センター長 望月修 (3) 平成30年度 活動計画と協力をお願い	49
	H30.9.10	(1) ハートフルネットワーク事業における安心ネット連絡会の位置付けについて (2) 事例検討・意見交換 事例1: 「一人暮らしが困難になってきているが、家族と同居を望まないAさん」 事例2: 「最愛の妻を亡くして、生活の気力が低下している高齢男性Bさん」	47

富坂	H31.2.28	(1)ハートフルネットワーク事業と地域活動の広がりについて (2)事例検討・意見交換 事例1:「認知症の夫の介護をしているため、自分のためのケアがなかなか受けられないAさん」 事例2:「デイもショートステイもヘルパーも嫌。放っておいてほしいけれど、体が弱るのも嫌と思っているBさん」	42
大塚	H30.6.26	(1)職員紹介 (2)『介護サービスを知る～介護施設・有料ホーム・在宅サービス等～』 グループごとに意見交換(地区担当別) 情報共有、実際の困り事、連携のポイントについて	46
	H30.9.28	(1)「かよい～の」「つどい～の」経過報告 文京区社会福祉協議会:水上 妙子氏 (2)各団体との情報交換・意見交換(グループワーク) 『高齢者の活動の場づくり・見守り・地域づくりについて考える』	26
	H31.2.27	(1)「高齢者の活躍の場づくり・見守り・地域づくりについて考える」 文京区社会福祉協議会:水上 妙子氏 (2)各団体との情報交換・意見交換(グループワーク) 『高齢者の活動の場づくり・見守り・地域づくりについて考える』	24
本富士	H30.6.22	(1)意見交換 ①事例から連携を考える ②地域での見守りと連携について考える ③社会福祉協議会より「かよい～の」の紹介 (2)平成30年度熱中症対策事業の進め方について (3)本富士分室の移転について	36
	H30.9.28	(1)グループワーク『我がまちシート』の説明 (2)グループ発表	26
	H31.2.28	各団体との情報交換・意見交換 グループワーク『我がまちシート』	24
駒込	H30.6.27	(1)平成30年度事業計画説明 (2)意見交換 普段困っていることや、気付いたことなどについて	34
	H30.9.21	(1)緊急カード、経口補水液についての説明 (2)各機関の取組 (3)意見交換、意見発表	26
	H31.2.7	(1)「特殊詐欺被害の現状」 駒込警察署 津留 美智子氏 (2)意見交換、意見発表	28

iii 講座開催・出張講座等の実施状況

高齢者あんしん相談センターは、センターの周知や、介護保険を始め様々な高齢者サービスの紹介、高齢者を支えるネットワークづくりのために、講座開催や出張講座、地域における会合等に積極的に取り組んでいる。

(単位：人)

センター	実施年月日	講座開催・出張講座	テーマ／内容	参加者
富坂	H30.4.21	ふれあい サロン事業	1) 講演「口から食べて、強くなるための体作り」 ・高齢者の特徴と寿命 ・低栄養と栄養バランス ・水分摂取の大切さ ・微量栄養素を摂りましょう ・口腔マッサージ(あいうべ体操) ・微量栄養素を含む食事とレシピ 2) 質疑応答	21
	H30.10.6		糖尿病の診断や治療、合併症等について医師から学び、病気に対する知識を深めて予防の大切さを理解する。	17
	H30.12.15		「知っておきたい 相続税の基本」 東京税理士会小石川支部 成年後見特別委員会 税理士 平井義一氏	16
	H31.2.16		「薬」と付き合う～あなたのギモンにお答えします！～ スギ薬局小石川店 薬剤師 土方健至 氏 管理栄養士 牧野由莉 氏、上谷真理江 氏	14
	H30.4.21	オレンジカ フェを手伝 う会	・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・なつかしい歌を歌いましょう(春の歌)	10
	H30.5.30		テーマ 地域住民の居場所作り	9
	H30.6.16		地域ネットワーク作り	19
	H30.7.21		千石おしゃべりカフェでの介護相談	14
	H30.9.15		・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・なつかしい歌を歌いましょう(秋、十五夜にちなんだ歌)	11
	H30.10.20		・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・なつかしい歌を歌いましょう	12
	H30.11.17		・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・なつかしい歌を歌いましょう(秋の歌)	9

12	富坂	H30.12.15		<ul style="list-style-type: none"> ・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・なつかしい歌を歌いましょう 	12
13		H31.1.20	オレンジカフェを手伝う会	<ul style="list-style-type: none"> ・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・ピアノの演奏と合唱 	10
14		H31.2.17		<ul style="list-style-type: none"> ・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・なつかしい歌を歌いましょう(冬の歌) 	10
15		H31.3.16		<ul style="list-style-type: none"> ・千石おしゃべりカフェでの介護相談 ・気軽に相談できる関係づくり ・なつかしい歌を歌いましょう(春の歌) 	16
16		H30.6.2		京華女子中学校高齢者疑似体験(2年生)	<p>高齢者疑似体験 高齢者の理解 接し方等老人ホーム訪問前の学習</p>
17		H30.6.16	ふれあいサロン事業(熱中症予防講座)	<p>1、講話「熱中症予防について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症を理解する ・脱水症について ・経口補水液OS-1の特徴と位置づけ <p>2、質疑応答</p>	25
18		H30.7.21	第33回文京朝顔・ほおずき市	◎高齢者あんしん相談センターの周知	多数
19		H30.7.22		◎朝顔・ほおずき市手伝い	
20		H30.9.1	ロバ友交流会	サポーター受講後のフォローアップ、サポーター同士の交流、地域活動へつなげるネットワーク作り	8
21		H30.11.26	文京区立第三中学校	加齢に伴う身体機能の低下を疑似体験し、誰もが住みやすい地域について考える	46

22	富坂	H30.10.17	在宅療養 支援連携 相談窓口 事業報告 会	1、開会の辞 2、演題1 高齢者あんしん相談センター富坂 「もの忘れ医療相談を活用して、円滑な支援ができた事例」 3、演題2 高齢者あんしん相談センター本富士 「小規模多機能居宅介護と連携し、住み慣れた自宅で暮らしたいという本人の思いを尊重し支援した事例」	多数
23		H30.9.2	介護保険 制度の概 要 (エナジー ハウス)	・介護保険制度のしくみ ・申請方法／申請からサービス利用までの流れ ・在宅サービスの利用方法・料金／施設サービスの利用 方法・料金 ・相談窓口 など	11
24		H30.11.17	良く分かる 介護予防 セミナー (Let'sリ ハ！白山 駅前店)	第1部 知っておきたい！「介護保険制度」と「介護予防」 講師：高齢者あんしん相談センター富坂 尾崎 師子丸 第2部 「実践！介護予防体操」/リハ・マシン体験会 講師：デイサービスLet'sリハ！ 理学療法士 辻 裕介氏	16
25	大塚	H30.8.1	ひとりぼっ ちをなくそ う ～文京 区の見守り 活動～	・文京区の高齢者の実態 ・文京区で定める日常生活圏域と高齢者の状況/高齢者 あんしん相談センターについて ・文京区で実施している見守り活動、高齢者あんしん相談 センターとの連携 ・高齢者のみ世帯・独居世帯を支える制度	8
26		H30.12.12	インフルエ	高齢者クラブ さくら会	10
27		H30.12.14	ンザ啓発	高齢者クラブ 百寿会	18
28		H31.2.3	健康サポ ートのため の多職種 連携研修	1. 高齢者あんしん相談センターの説明 2. 地域・医療連携における薬剤師の役割について 3. 薬局に求められる在宅介護・医療連携について(ハートフルネットワークの勧奨) 4. 質疑応答	15
29	本富士	H30.9.13	古い支度 講座(ふれ あいサロ ン)	親の介護・自分の介護を考える	13

30	本富士	H30.10.2	尿失禁講座	足の専門家による講義(自分に合った靴の選び方、足のケアの仕方など)、座談会	14
31	駒込	H30.6.14	高齢者の権利論／高齢者虐待論(東洋大学)	地域包括支援センターにおける高齢者虐待対応と社会福祉士の役割について	25
32		H30.6.27	文京区薬剤師会	高齢者あんしん相談センターの業務説明, 地域・医療連携における薬剤師の役割	10
33		H30.9.10	薬学部実習生向け講座	薬剤師が在宅医療・在宅介護・医療連携において行っている事例について	9
34		H30.10.21	根津・千駄木下町まつり	高齢者あんしん相談センターの周知活動・相談受付 脳年齢チェック(認知機能低下予防)	9
35		H30.12.19	慶尚南道包括視察	文京区における地域包括ケアシステムと地域包括の活動について	12
36		H30.12.10	薬学部実習生向け講座	テーマ 高齢者あんしん相談センターの業務説明, 地域・医療連携における薬剤師の役割, 薬剤師が在宅医療・在宅介護・医療連携において行っている事例について	8

iv 連絡会等への出席

1. 連絡会議等への出席

(単位:人)

	センター	実施年月日	出席先	テーマ/内容	参加者
1	富坂	H30.5.21	富坂地区地域包括ケアシステム構築会議(仮称)	富坂地区地域包括ケアシステム構築について 千石3丁目空き店舗活用プロジェクトについて 情報交換	5
2		H30.6.18			6
3		H30.5.30	千石3丁目空き店舗活用プロジェクト 第1回実行委員会	○初回参加者自己紹介 ○第2回準備会報告 ○こまじいのうち、ひまわりママの見学報告 ○だんだんひろばについて報告 ○今後の予定について	26
4		H30.10.30	千石3丁目空き店舗活用プロジェクト 第2回実行委員会	○参加者自己紹介 ○改修ワーキンググループについて ○空間設備ワークショップ ~多くの人に愛される空間となるためのデザインにしよう~ ○今後の予定について	22

5	富坂	H31.1.23	千石3丁目空き店舗活用プロジェクト 第3回実行委員会	○初回参加者自己紹介 ○場の使い方ワークショップ ○今後の予定について	20
6	富坂 本富士	H30.7.17	第2回文京区介護サービス事業者部会	ケアプラン作成時に注意したい中枢神経系疾患の症状	60
7	富坂	H30.9.3	第3回文京区介護サービス事業者部会	LGBTの理解と対応について	60
8		H30.7.6	文京区看護職交流会	地域生活を支える座談会「障害があっても、病気があっても」 地域の健康問題とは？看護職に期待することは？	90
9	本富士	H30.12.7	第2回文京区介護サービス事業者部会	研修会「利用者の権利擁護とは何か」 講師 東洋大学 社会学部 社会福祉学科 教授 高山 直樹 氏	60
10	富坂 大塚 駒込	H30.6.26	第1回文京区精神障害者支援機関実務者連絡会	第1部 予防対策課より平成30年度事業概要説明 文京区障害者基幹相談支援センター事業について 文京区家族会について 第2部 グループワーク 「家族支援」/事業所として、どのような家族支援ができるか？	58
11	富坂 駒込	H31.3.4	第3回文京区精神障害者支援機関実務者連絡会	第一部○対談・発表「家族支援のヒント 親亡きあと～当事者の目線から」 文京区家族会について 第二部○グループワーク テーマ:第一部の対談・発表を聞いて…①気づいたこと・感想、②親亡きあとの支援について思うこと、③家族支援について思うこと、それぞれをグループで話し合い発表	34
12	大塚	H30.5.9	高齢者相談係・文社協との連絡会	① 包括が支援しているケース経過報告・方針検討 ② 高齢者相談係よりケースの経過報告 ③ 文社協より新規ケースの報告	5
13		H30.6.13			4
14		H30.7.11			5
15		H30.8.8			5

16	大塚	H30.9.13	高齢者相談係・ 文社協との連絡 会		6
17		H30.10.17			5
18		H30.11.14			5
19		H31.1.9			4
20		H30.9.26	第10回三楽病 院医療連携特 別研修会	第一部 緩和ケアを視野に入れた外科治療 第二部 懇親会	310
21	本富士	H30.9.25	文京区自殺対 策計画策定検 討会議	○報告事項・議事 ① 文京区自殺対策計画の策定について ② 自殺対策計画策定概要について ③ 文京区の自殺の現状と課題 ④平成29年度の自殺対策の取組み状況につ いて ○その他	15
22		H30.5.11	第1回文京区介 護サービス事業 者部会	(1)東京都における福祉サービス第三者評価 事業について (2)文京区福祉サービス第三者評価事業補助 について (3)平成30年度介護報酬改定に伴う請求事務 の留意点について (4)平成29年度介護保険相談窓口受付状況 について (5)介護人材確保・定着等支援事業「資格取 得支援補助制度」について (6)文京区勤労者共済会について	50
23	駒込	H30.5.30	関係機関連絡会	ケース紹介と検討	5
24		H30.6.29			5
25		H30.7.18			5
26		H30.9.19			5
27		H30.10.17			5
28		H30.11.21			5
29		H31.1.23			5
30		H31.2.20			4
31		H31.3.19			5

32	駒込	H30.8.30	文京区地域福祉活動計画推進委員会	(1)基本目標の進捗状況について (2)文京ボランティア支援センターの活動状況について (3)文京区地域公益活動ネットワークの活動状況について (4)次回の委員会について	9
----	----	----------	------------------	--	---

2. 地域密着型サービス 運営推進会議への出席 (単位：人)

	センター	参加回数	参加者
1	富坂	41	282
2	大塚	13	111
3	本富士	8	67
4	駒込	21	173
	計	83	633

カ 地域ケア会議の開催

地域ケア個別会議では、何らかの課題を抱えた個別ケースについて、本人への支援に関わる総体的な内容について検討し、地域ケア連絡会議では、地域ケア個別会議の積み重ねから地域課題を抽出し、圏域単位の地域づくり・資源開発による地域課題の解決に向けた検討をした。

出席者は、会議内容に合わせて、弁護士、大学教授、保健医療関係者、銀行、民生委員、話し合い員、住民組織、介護支援専門員、介護サービス事業者、地域福祉コーディネーター、高齢者あんしん相談センター職員、行政職員等である。

平成 30 年度地域ケア会議開催状況 (単位：人)

センター	年月日	開催回	名称	内容	出席人数
富坂	H30. 5. 16	第 1 回	事例確認会	居宅介護支援事業所及び高齢者あんしん相談センターから提出された 20 例前後の事例から10例程度を選択し、個別会議事例1～2例を選定した。選定には虐待事例の除外、自立支援、地域課題への展開を想定した事例を選定した。	9
	H30. 10. 24	第 2 回	事例確認会		10
	H30. 6. 27	第 1 回	地域ケア個別会議	個別事例の解決策を模索することを通じて、ネットワークの構築や地域課題の発見につなげる話し合いを行った。	16
	H30. 11. 21	第 2 回	地域ケア個別会議		20
	H30. 8. 1	第 1 回	地域ケア連絡会議	個別ケア会議で抽出された課題に対し、日常生活圏域レベルで検討を行った。	19
	H30. 12. 26	第 2 回	地域ケア連絡会議		21

大塚	H30. 7. 19	第 1 回	地域ケア個別会議	個別ケースについて、本人にとって最善の支援をケア会議にて検討した。	22
	H30. 8. 23	第 2 回	地域ケア個別会議		19
	H30. 9. 28	第 1 回	地域ケア連絡会議	地域で見守るネットワークの取り組みと交流の場や方法を考えながらの街づくりについて検討した。	26
	H30. 10. 25	第 2 回	地域ケア連絡会議		12
	H31. 2. 27	第 3 回	地域ケア連絡会議		27
本富士	H30. 5. 23	第 1 回	地域ケア連絡会議	“つながる 見守る 支えあえる地域社会づくり”という大きなテーマを掲げ、各自持ち帰った事項の進捗確認で情報共有と、地域の見守り活動報告、社協のかよいへの紹介を通じて、どう地域の中で繋がりあう仕組みが作れるのかを提起した。	18
	H30. 10. 31	第 2 回	地域ケア連絡会議		32
	H31. 2. 20	第 3 回	地域ケア連絡会議		25
	H30. 6. 20	第 1 回	地域ケア個別会議	居宅介護支援事業所、介護サービス事業者等から提出された個別事例について最善の支援を話し合い、ネットワークの構築や地域課題の発見を目指した。	32
	H30. 9. 19	第 2 回	地域ケア個別会議		40
	H31. 1. 16	第 3 回	地域ケア個別会議		33
駒込	H30. 5. 16	第 1 回	地域ケア個別会議	見寄りのない高齢者の死後事務を踏まえた支援と単身生活者の支援と準備について、個別ケースを基に地域共生社会を踏まえて検討を行った。	16
	H30. 7. 18	第 2 回	地域ケア個別会議		27
	H30. 9. 19	第 3 回	地域ケア個別会議		26
	H31. 2. 25	第 4 回	地域ケア個別会議		25
	H30. 9. 21	第 1 回	地域ケア連絡会議	近隣や地域での見守りや変化への対応について状況確認を行なった。その状況から、望ましい対応についてフリーディスカッションによるグループワークを実施した。	32
	H31. 2. 7	第 2 回	地域ケア連絡会議		28

キ 認知症に対する取り組み

i 認知症早期発見・早期診断推進事業実施状況

(単位:件)

	センター	内容	延件数
1	全センター	認知症相談	3,873
2		認知症支援コーディネーター対応相談	856
3		認知症支援コーディネーター訪問支援	140
4		もの忘れ医療相談	28
5		嘱託医訪問支援	2
計			4,899

ii 認知症施策検討専門部会

	センター	実施年月日	内容
第1回	全センター	H30.8.31	(1) 文京区認知症施策総合推進事業の報告・検討 (2) 文京区認知症初期集中支援事業の報告
第2回		H31.2.1	(1) 文京区認知症施策総合推進事業の報告 (2) 認知症のご本人からの意見・認知症の診断を受けた時の気持ちや、必要と思われる支援について

iii 認知症に寄り添う機器展 認PAKU (単位:人)

	センター	実施年月日	内容	参加者
1	全センター	H30.9.13	(1) 認知症の方々に役立つ福祉機器や有益な情報の展示、提示 (2) VR 認知症体験会(バーチャルリアリティの技術を活用し認知症の症状の一部を疑似体験するもの) (3) 認知症サポーター養成講座	493

iv うちに帰ろう徘徊模擬訓練 (単位:人)

	センター	実施年月日	テーマ	内容	参加者
1	全センター	H30.11.10	認知症の本人を地域で見守ろう	認知症の症状による行方不明事案が発生したことを想定した声かけ対応等の模擬訓練	43

v 認知症に関する講演会・出前講座 (単位:人)

	センター	実施年月日	テーマ	内容	参加者
1	全センター	H30.6.15	認知症の人の世界を体験しよう! VR 認知症体験会	バーチャルリアリティの技術を活用し、認知症の中核症状を疑似体験する。 ファシリテーター:株式会社シルバード VR 事業部	47
2	大塚	H30.9.23	あなたが認知症と診断されたら...	認知症の症状と治療と認知症と共に生きる事例紹介。同日に若年性認知症デイサービス「あしたばアート展」作品紹介 講師:順天堂大学医学部精神医学教室 助教授 竹下佳秀氏	30
3	本富士	H30.10.13	若年性認知症の母と生きる～たとえボケても母は大好きな母～	・若年性アルツハイマー型認知症について ・BPSD に対する理解 ・講師自身の母を介護している際のエピソード等 ・認知症についての福祉・医療制度紹介 講師:フリーアナウンサー 岩佐まり氏	6
4	駒込	H31.2.16	老い支度講座～認知症編～	・認知症とは何かを知り、老後について考える ・老い支度とは何か、準備に必要なものを知り、実践する ・認知症になっても安心して暮らせる地	30

4	駒込	H31.2.16	老い支度講座～認知症編～	域づくりについて考える 講師：高齢者あんしん相談センター駒込センター長	
5	富坂	H31.3.16	認知症になっても安心できる準備と安心できる街	・認知症について正しく理解する ・認知症への準備となる快刺激や社会参加について 等 講師：足立区地域包括支援センター西新井 平野一男氏	40
参加者計					153

vi ぶんにご（文京認知症コミュニティ：文京区版認知症カフェ）の開催

認知症のご本人、ご家族、地域の方等、誰もが集い話せる場である。

（単位：人）

センター	名称	対象者	開催回数	参加者数（人）
1	富坂	ぶんにご富坂	15	252
2	大塚	ぶんにご大塚	6	64
3	本富士	ぶんにご本富士	4	93
4	駒込	ぶんにご駒込	24	499
合計			49	908

vii 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を地域で温かく見守る応援者である。講師は、認知症について専門的研修を受講したキャラバンメイトが務めている。

（単位：人）

センター	実施年月日	主催者	参加者
富坂	H30.6.18	跡見女子学園大学	10
	H30.7.7	一般区民向け	30
	H30.8.23	住宅金融支援機構	45
	H30.8.24	住宅金融支援機構	44
	H30.9.7	跡見学園女子大学	5
	H31.2.13	一般区民	28
	H31.2.17	一般区民	30
	H31.3.18	東京理容生活協同組合文京支部	35
大塚	H30.5.17	ハッピーカフェ(いきいき小日向)	13
	H30.5.19	介護施設職業体験セミナー受講者	14
	H30.7.13	跡見学園女子大学	13
	H30.8.25	介護施設職業体験セミナー受講者	11
	H30.9.4	図書館流通センター	34

14	大塚	H30.11.25	高齢者施設ボランティア講座受講者	15
15		H30.12.1	介護施設就業会見セミナー受講者	12
16		H31.1.14	公明党第3支部新大塚地区グループ	30
17		H31.2.10	公明党第4支部新大塚地区グループ	46
18		H31.2.11	公明党第5支部新大塚地区グループ	28
19		H31.2.23	一般区民	12
20	本富士	H30.7.2	東京医科歯科大学看護学部	21
21		H30.8.2	水野産業株式会社	6
22		H30.8.18	小学4～6年生児童とその保護者	2
23		H30.8.28	東京医科歯科大学看護学部	143
24		H30.9.13	認PAKU内(一般向け)	37
25		H30.10.10	水道・下水道介護支援センター	35
26		H30.10.27	東京医科歯科大学医学部附属病院	52
27		H30.12.1	東京柔道整復師会	94
28		H31.2.14	朝日信用金庫 湯島支店	29
29	駒込	H30.8.3	駒込民生委員協議会	31
30		H30.11.25	文京区民・在勤・在学者	35
31		H30.12.17	ワタミタクシヨク①	10
32		H30.12.17	ワタミタクシヨク②	10
33		H30.12.18	東洋大学 第一部	130
34		H30.12.19	東洋大学 第二部	38
35		H31.2.1	文の京介護予防体操推進リーダー	31
36		H31.2.23	いきいきクラブ	11
37	区	H30.6.21	文京区福祉部転入職員	27
38		H31.2.5	文京区職員	21
39	民間	H30.5.7	エーザイ株式会社	39
40		H30.7.3	区内在住在学ボランティア	25
41		H30.9.13	洛和ヴィラ文京春日周辺住民	14
参加者計				1,314

viii 認知症家族交流会・介護者教室等の開催

1. 認知症家族交流会

(単位：人)

	センター	実施年月日	テーマ	対象者	参加者
1	富坂	H30.9.15	我が家の介護と情報交換	家族等	7
2		H30.12.1	地域密着型サービスについて		9
3	大塚	H30.11.21	文京あやめにて情報交換等		4
4		H31.1.26	かんたん！家族のための老人ホームの選び方		20

5	本富士	H30.4.28	認知症の親を介護している娘の集い		8
6		H30.10.13	認知症の家族を介護している娘の集い		6
7	駒込	H30.8.25	介護の現状・困り事について		1
8		H31.2.16	介護の現状・困り事について		3
参加者計					58

2. 介護者教室

(単位：人)

	センター	実施年月日	テーマ	講師等	参加者
1	富坂	H30.5.19	介護者のための排泄ケア講座	ユニ・チャーム(株)排泄ケア研究所 介護福祉士 林 博美 氏	22
2		H31.1.19	認知症の上手な付き合い方と介護者のこころのケア	東京都長寿医療センター精神科主任 臨床心理士 岡本 一枝 氏	25
3	大塚	H30.4.27	認知症にならないために	高齢者あんしん相談センター大塚 職員	30
4		H30.9.29	おくすりとの上手なつきあいかた	(株)フォーラル あかね薬局 野村 加奈恵 氏	3
5	本富士	H30.11.17	介護負担を減らす福祉用具の活用 ～歩行と移動について～	龍岡訪問リハビリステーション 作業療法士 桃原 知丈 氏	8
6		H31.2.17	口腔ケアと認知症予防	文京区歯科医師会理事 太田 修司 氏	19
7	駒込	H30.6.9	白内障の理解と対応	がん・感染症センター都立駒込病院眼科医長 川口 龍史 氏	45
8		H30.12.8	緑内障の理解と対応	がん・感染症センター都立駒込病院眼科医長 川口 龍史 氏	34
参加者計					186

3. 区中央部認知症疾患医療・介護連携協議会への参加

認知症疾患医療センター（順天堂大学）の主催する連携会議に出席し、認知症疾患医療センター活動報告、アウトリーチ活動報告、事例検討等が行われた。

	センター	実施年月日	開催回	内容
1	全センター	H30.7.5 H30.7.5	平成30年度第1回連携協議会	認知症疾患医療センター活動報告・アウトリーチ活動報告、事例検討会、講演「認知症診療における行動・心理症状と生活習慣介入について」 高山 敏樹氏(順天堂大学大学院 精神・行動科学助教)

2	全 センター	H30.11.15	平成 30 年 度第 2 回連 携協議会	認知症疾患医療センター活動報告・アウトリーチ活動報告、 事例検討会、講演「アウトリーチの落とし穴」黄田常嘉氏(順 天堂大学大学院 精神・行動科学准教授)
3	全 センター	H31.3.7	平成 30 年 度第 3 回連 携協議会	認知症疾患医療センター活動報告・アウトリーチ活動報告、 事例検討会、講演「BPSDをどう捉えいかに対応するか」新 井平伊氏(順天堂大学大学院 精神・行動科学教授)

4. 認知症初期集中支援チーム

	センター	実施年月日	開催回	内容
1	富坂 本富士 駒込	H30.7.21 H30.7.22 H30.12.22 H30.12.23 (2 日制)	認知症初期集中支援チーム員研修	認知症初期集中支援チーム の機能及び役割等について

5. 若年性認知症

	セン ター	実施年月日	名称	内容
1	富坂 大塚	H30.4.15	若年性認知症の本人と家族 の会「シエル・ブルー」 ※8月より社会福祉協議会サ ロン登録へ	文京区社会福祉協議会、介護保険事業 所等と連携しての若年性認知症の人たち が集える場の提供
2		H30.5.13		
3		H30.6.17		
4		H30.7.15		
5		H30.8.19		
6		H30.9.16		
7		H30.10.21		
8		H30.11.18		
9		H30.12.16		
10		H31.1.20		
11		H31.2.17		
12		H31.3.17		
13	駒込	H30.6.18	若年性認知症相談支援研修	(1)若年性認知症に関する基礎知識、相 談支援の流れ等講義 (2)事例に即したグループワーク等
14	富坂 大塚	H30.6.3	第 1 回若年性認知症勉強会	認知症のご本人をゲストに向かえ、 「DAYSBLG!はちおうじ」の活動紹介
15		H30.9.21	第 2 回若年性認知症勉強会	認知症訪問診療医をゲストに向かえ、「認 知症の治療の実際と今後の進行に伴い備 えておくことよいこと」について講義

6. その他関係会議等への出席

センター	実施年月日	会議名	内容
全センター	H30.8.24	第1回 東京都 認知症 地域対 応力向 上研修	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「社会支援のコーディネーションとネットワーキングについて」 東京都健康長寿医療センター 認知症支援推進センター センター長 栗田 圭一氏 ・講義「成年後見制度と日常生活の自立支援事業の実際と課題」 社会福祉法人東京都社会福祉協議会地域福祉部長 川井誉久 氏 ・事例発表&グループワーク「初期集中支援チームと認知症支援コーディネーターとの連携」 荒川区福祉部高齢者福祉課介護予防事業係看護師 寺元広子 氏 医療法人社団讃友会あべクリニック東京都認知症疾患医療センター 副センター長 近藤康寛氏
全センター	H31.1.18	第2回 東京都 認知症 地域対 応力向 上研修	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「認知症の人の暮らしを守る医療:実践的知識と技術」 東京都健康長寿医療センター 認知症支援推進センター センター長 栗田 圭一氏 ・講義「認知症の人の暮らしを守る訪問看護とケア:実践的知識と技術」 一般社団法人だんだん会 理事長 宮崎和加子 氏 ・事例発表&グループワーク「認知症の人のその人らしい生活の支援について～介入のきっかけを見逃さないために～」 足立区福祉部地域包括ケア推進課 認知症施策推進担当係長 保健師 岡崎啓子 氏

ク 熱中症予防の取り組み

i 熱中症対策事業集計

(単位:件)

事業内容	富坂	大塚	本富士	駒込	計
電話による啓発	78	0	165	235	478
戸別訪問	651	278	377	498	1,804
ポスティング(訪問時不在で会えなかった方等)	290	138	135	412	975
地域の団体での周知活動(ミニ講座等)	22	683	10	46	761
講座開催、イベント等	2	29	3	14	48
その他熱中症予防の啓発に関すること	—	—	27	—	27
計	1,043	1,128	717	1,205	4,093

- ※ 訪問、電話の対象は、緊急連絡カードを設置している独居高齢者および予防給付、プログラム事業対象者、前年度までの熱中症対策事業等で高齢者あんしん相談センターが必要と判断した方等である。
- ※ 大塚・分室の「地域の団体での周知活動(ミニ講座等)」は、シルバーパス更新会場での周知人数を含む。
- ※ 本富士・分室及び駒込・分室の「その他熱中症予防の啓発に関すること」は、シルバーパス更新会場での周知件数を含む。

ii 講座等の開催、イベント等の実施

(単位：人)

	センター	実施年月日	講師・内容等	会場	参加者
1	富坂 富坂分室	H30.6.9	熱中症予防講座	文京白山の郷	11
2	大塚	H30.9.13	東京都シルバーパス交付会	音羽地域活動センター	200
3	大塚分室	H30.9.14	場における周知活動		123
4	本富士 本富士 分室	H30.6.13	熱中症予防講座	総合体育館	45
5		H30.7.3		根津交流館	13
6		H30.9.21		ゆうゆうの会	18
7		H30.9.10		東京都シルバーパス交付会	根津ふれあい館
8	H30.9.12	場における周知活動	150		
計					760

iii 出張講座等（熱中症予防講座等）

(単位：人)

	センター	実施年月日	出張先等	参加者
1	富坂 富坂分室	H30.6.9	高齢者クラブ 原町クラブ	9
2		H30.6.17	高齢者クラブ 丸山延寿会	17
3		H30.6.18	高齢者クラブ 西原寿クラブ	9
4		H30.6.20	かよいの 風のやすみば	15
5		H30.6.20	体操自主グループ のぞみ会	20
6		H30.6.21	高齢者クラブ 春三会	13
7		H30.6.22	短期集中予防サービス 白山マシソ	5
8		H30.6.23	短期集中予防サービス いきいき礪川体操	8
9		H30.6.24	高齢者クラブ みなづき寿楽会	7
10		H30.6.24	高齢者クラブ 氷川下栄寿会	9
11		H30.6.25	文京白山高齢者在宅サービスセンター	36
12		H30.6.25	白山親老会	18
13		H30.6.26	自主グループ ひまわり会	15
14		H30.6.26	白山高齢者在宅サービスセンター	40
15		H30.6.27	体操自主グループ あけぼの会	13
16		H30.6.27	白山高齢者在宅サービスセンター	37
17		H30.6.28	白山高齢者在宅サービスセンター	44
18		H30.6.29	白山デイサービス	44
19		H30.6.30	白山デイサービス	37
20		H30.7.7	体操自主グループ あしたば会	11
21		H30.7.7	初音町町会婦人部	15
22		H30.7.19	かよいへのコーシャ千石ふれあいサロン	15

23	大塚 大塚分室	H30.6.3	栄心クラブ	11	
24		H30.6.7	若菊会	5	
25		H30.6.10	小日水長寿会	24	
26		H30.6.13	さくら会	11	
27		H30.6.14	メイの会	5	
28		H30.6.14	百寿千寿会	13	
29		H30.6.15	まりの会	21	
30		H30.6.17	若葉会	21	
31		H30.6.19	福寿会	12	
32		H30.6.21	大塚寿会	11	
33		H30.6.24	関口友和会	12	
34		H30.6.25	らくらく会	26	
35		H30.6.25	大塚クラブ	4	
36		H30.7.2	グリーン親睦会	4	
37		H30.7.3	いきいきランチの会	21	
38		H30.7.4	あすなろ会	11	
39		H30.7.6	大塚ランチの会	35	
40		H30.7.7	あやめカフェ	17	
41		H30.7.9	グループさくら	8	
42		H30.7.10	かるたの会	20	
43		H30.7.13	みょうがの会	7	
44		H30.7.14	音羽楽友会	13	
45		H30.7.19	オレンジカフェこひなた	15	
46		H30.7.21	杜の癒しハウス文京関口	11	
47		H30.7.27	関水クラブ	10	
48		H30.7.31	とらいあんぐる	10	
49		H30.8.18	目白台蔵クラブ	13	
50		H30.9.13	音羽地域活動センター(シルバーパス更新会場)	200	
51		H30.9.14	音羽地域活動センター(シルバーパス更新会場)	123	
52		H30.9.20	文京スポーツセンター(シルバーパス更新会場)	180	
53		H30.9.21	文京スポーツセンター(シルバーパス更新会場)	180	
54		本富士 本富士 分室	H30.6.3	根津寿クラブ	16
55			H30.6.7	元町長寿会	9
56	H30.6.9		田町みのり会	13	
57	H30.6.12		本郷金寿会	9	
58	H30.6.13		歩く達人	41	
59	H30.6.14		湯島ハイタウンらいふの会	17	

60	本富士 本富士 分室	H30.6.15	森川クラブ	5	
61		H30.6.17	新花寿クラブ	13	
62		H30.6.21	菊寿会	11	
63		H30.6.21	宮永クラブ	8	
64		H30.6.27	壱岐坂長生クラブ	16	
65		H30.6.28	長福会	19	
66		H30.7.1	下真砂クラブ	24	
67		H30.7.5	湯島ひまわり会	5	
68		H30.7.18	文の京体操教室①②	34	
69		H30.7.18	養生会	10	
70		H30.7.19	文の京体操教室 午前	25	
71		H30.7.19	文の京体操教室 午後①②	20	
72		駒込 駒込分室	H30.7.2	いきいき体操千駄木	11
73			H30.7.2	文の京介護予防体操	32
74	H30.7.2		文京千駄木高齢者在宅サービスセンター	26	
75	H30.7.4		かよい～の MEGUMI 会	19	
76	H30.7.13		文の京介護予防体操	26	
77	H30.7.13		千駄木西寿会	8	
78	H30.7.13		文京区高齢者クラブ連合会	26	
79	H30.7.17		かよい～の昭和火曜体操グループ	8	
80	H30.7.20		文の京介護予防体操	20	
81	H30.7.20		上千みどり会	8	
82	H30.7.21		文京蓬莱友の会	14	
83	H30.7.21		和乃会	25	
84	H30.7.22		寿同志会	30	
85	H30.7.25		西千さくら会	20	
86	H30.7.26		浅嘉長寿クラブ	18	
87	H30.7.29		寿神明クラブ	26	
88	H30.7.30		動坂長寿会	13	
89	H30.8.5		宮元白寿会	20	
90	H30.8.6		かよい～のしのばず	8	
91	H30.8.9		肴町寿会	12	
92	H30.8.12		千登世会	11	
93	H30.9.10	味わいクラブ	25		
計				2,192	

(2) 認知症施策総合推進事業（認知症地域支援推進員及び嘱託医の配置）

認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくため、区に認知症地域支援推進員1人を配置するとともに、地域の認知症サポート医（都の認知症サポート医養成研修を受講した医師）を区の嘱託医として4人（日常生活圏域ごとに1人）配置している。

認知症地域支援推進員及び嘱託医は、高齢者あんしん相談センターの認知症支援コーディネーターと連携しながら、地域の認知症支援体制の構築に必要な事業の総合的な推進に取り組んでいる。

平成30年度の取組の主な成果については、(1)の④のキのとおりである。

(3) 生活支援体制整備事業

介護予防・日常生活支援総合事業において様々な主体によるサービス提供を進めるために、社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを8名（地域福祉コーディネーターと兼務）配置している。

生活支援コーディネーターは、担当する地域の関係者のネットワークや既存の取組・組織等も活用しながら、高齢者の生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート業務に取り組んでいる。

平成30年度の取組の主な成果については、1(2)の③のイのとおりである。

3 任意事業

(1) 事業者実地指導等

保険者としての実地指導は、利用者の自立支援及び尊厳の保持を念頭におき、介護サービス事業者を支援することを基本として、介護給付等対象サービスの質を確保するとともに、法令を遵守し、適正な制度運営を目的とし実施している。

実地指導は、平成16年度から行っており、地域密着型サービス及び施設サービスの事業者には特に、利用者への処遇面や衛生管理、非常災害対策に重点を置いた指導を行い、また、居宅サービス事業者等に対しては法令遵守、適正化の観点を含むサービス等の質の向上を図るよう指導を行っている。そのほか、介護保険事業者が遵守すべき法令のポイントを集団指導で周知するとともに、ケアプラン点検事業を実施し、ケアマネジャーがより質の高いケアプランの作成ができるように事業者ごとに個別指導を行っている。

① 実地指導実施状況

(単位：事業所)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
サービスの種類	居宅介護支援	6	7	6	5	4
	通所サービス	10	5	3	3	2
	訪問サービス	3	7	7	7	11
	短期入所サービス	2	1	3	3	3
	地域密着型サービス	7	8	8	8	8
	施設サービス	2	1	2	3	2
	その他	0	1	1	1	1
合 計		30	30	30	30	31

② ケアプラン点検事業の実施状況

居宅介護支援事業者の質の向上を図るため、区と居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーが協働し、ケアマネジャーが作成するケアプランが、利用者にとって必要なサービスが過不足なく提供されているか、利用者にとっての自立支援を促すものとなっているか等の観点で点検を行い、適切なケアプランが作成できるよう指導を行っている。

ケアプラン点検事業の実施状況については、以下のとおりである。

ケアプラン点検事業実施状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施事業所数	12事業所	12事業所	12事業所	12事業所	12事業所
参加人数	32名	28名	41名	51名	69名

③ 夜間人員体制の確認調査の実施状況

介護保険施設と地域密着型サービス事業所を対象に、夜間の人員体制の確認のため、夜間時間帯に立入調査を実施している。

平成30年度の実績については、以下のとおりである。

	実施施設数 (事業所)数	実施回数
介護老人福祉施設	6施設	各1回
介護老人保健施設	3施設	各1回
短期入所生活介護	1施設	1回
認知症対応型共同生活介護	8事業所	各1回
小規模多機能型居宅介護	4事業所	各1回
看護小規模多機能型居宅介護	1事業所	1回
介護療養型医療施設	1事業所	1回
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1事業所	1回
夜間対応型訪問介護	1事業所	1回

(2) 給付費通知

適正なサービス提供及び保険給付費の請求が行われているかを利用者自らが確認するため、サービス利用者全員に対して年2回給付費通知書を発行する。

【給付費通知書発行状況】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
第1回	5,965件	6,140件	6,314件	6,759件	7,002件
第2回	6,114件	6,247件	6,433件	6,928件	7,227件
合計	12,079件	12,387件	12,747件	13,687件	14,229件

(3) 認知症介護教室

① 認知症家族交流会

認知症の人を介護する家族等の交流や情報交換を目的とした交流会を実施している。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施回数	12回	8回	8回	7回	8回
参加者	76人	46人	61人	64人	58人

② 介護者教室

介護についての正しい知識や介護方法を学ぶための介護教室を実施している。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施回数	4回	9回	8回	8回	8回
参加者	60人	156人	202人	133人	186人

(4) 認知症高齢者等徘徊対策事業

認知症のご本人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続するための支援として、認知症の症状による行方不明への備えや行方不明となった場合の早期発見及び早期保護を図るため、以下の事業を実施している。

① ただいま！支援登録

申請に基づきあらかじめ認知症の症状により行方不明になるおそれのある方の情報を登録し、区、区内警察署及び高齢者あんしん相談センターで情報を共有することで、保護された際の迅速な身元判明につなげる。

なお、平成30年度末現在の登録者数は73人である。

② ただいま！支援SOSメール

ただいま！支援登録の登録者などが行方不明となった際に、あらかじめ登録した地域の協力者に一斉にメールを配信し、捜索に協力いただくことで、行方不明者の早期発見・早期保護につなげる。

なお、平成30年度末現在の協力者数は640人である。

③ 靴用ステッカーやアイロンシールの配付

認知症の症状により行方不明になることが心配な方に、保護された際の身元判明に役立つ靴用ステッカーや衣服用アイロンシールを配付する。

なお、平成 30 年度の配付人数は 36 人である。

④ 「うちに帰ろう」模擬訓練

認知症の方に対する地域の対応力向上、見守り機能強化のため、認知症の症状による行方不明事案が発生したことを想定した声かけ対応等の模擬訓練を実施する。

なお、平成 30 年度は、平成 30 年 11 月 10 日に「杜の癒しハウス文京関口」及びその周辺地域で実施し、43 人の参加があった。

⑤ 高齢者徘徊探索サービス事業

介護保険認定が要支援又は要介護で認知症による徘徊症状のある方を対象に、GPS の専用端末を利用した探索サービスの申込及び機器購入等に係る経費を助成する。

年度末現在の利用登録者数については、以下のとおりである。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
利用件数	2 件	3 件	5 件	8 件	6 件

(5) 成年後見制度利用支援事業

判断能力が不十分な認知症高齢者で身寄りがないなどの理由で成年後見制度の申立てが期待できない場合、区長が審判の申立てを行う。また、後見人等の審判の申立てを行った者に対し、申請に基づき後見人等報酬費用を助成する。

区長申立	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
件数	2 件	8 件	9 件	22 件	28 件

後見人等	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
報酬	1 件	2 件	2 件	1 件	5 件

(6) 住宅改修支援事業

ケアマネジャーがついていない利用者が、住宅改修申請を行う際に申請に必要な理由書を作成したケアマネジャー等の有資格者が所属する事業者に対し理由書作成費の補助を行う。

【補助状況】

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
補助件数	112 件	66 件	70 件	54 件	47 件